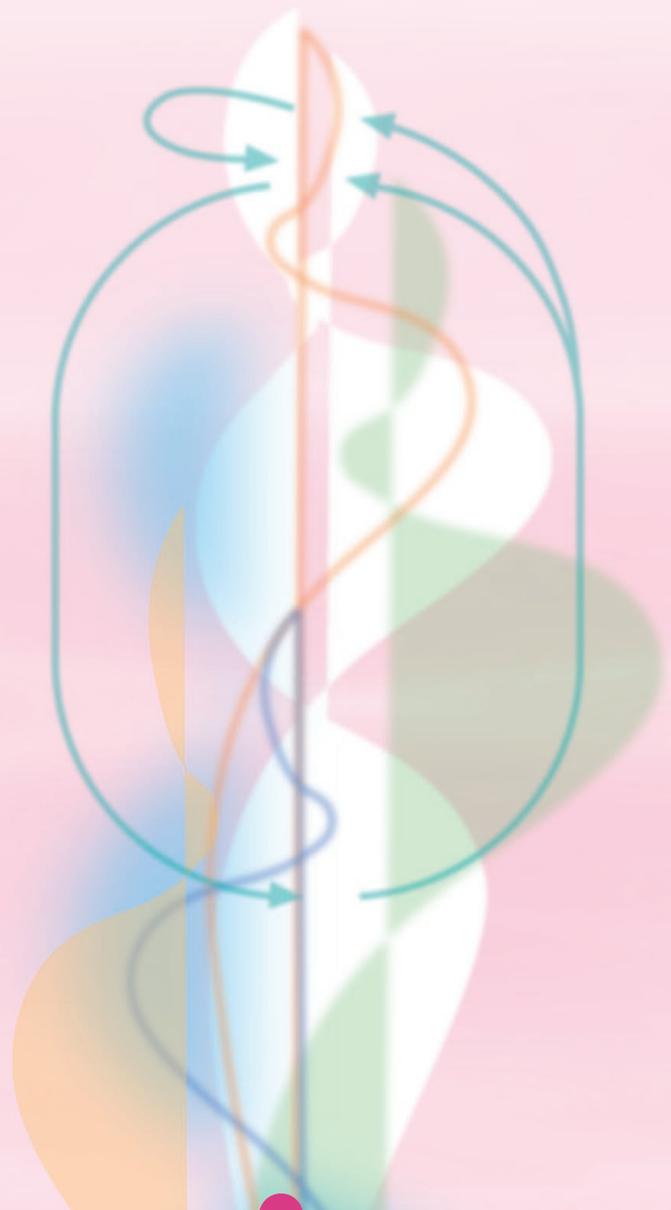


第39回

産婦人科漢方研究会学術集会

プログラム



日時

2019年9月1日(日)
8:40~15:30

会長

古山 将康
大阪市立大学大学院医学研究科
女性生涯医学

場所

**グランフロント大阪
ナレッジキャピタル
コングレコンベンションセンター**
大阪市北区大深町3-1グランフロント大阪 北館 B2F
※会場アクセスは、裏表紙をご覧ください。

A会場

ホールB+C

B会場

ホールA

C会場

ルーム2+ルーム3

共催：産婦人科漢方研究会  株式会社 **ツムラ**

◎産婦人科漢方研究会ホームページ

<http://www.k-kenkyukai.com/sanfujinka/>

2019年度 産婦人科漢方研究会 世話人・顧問 一覧

(2019年4月1日現在)

代表世話人	齋藤 滋	(富山大学 学長)
常任世話人	加藤 聖子	(九州大学 教授)
	木村 正	(大阪大学 教授)
	千石 一雄	(旭川医科大学 教授)
	高松 潔	(東京歯科大学市川総合病院 教授)
	深澤 一雄	(獨協医科大学 教授)
	横山 良仁	(弘前大学 教授)
世話人	青木 大輔	(慶應義塾大学 教授)
	牛嶋 公生	(久留米大学 教授)
	川名 敬	(日本大学 教授)
	吉川 史隆	(名古屋大学 教授)
	小林 裕明	(鹿児島大学 教授)
	古山 将康	(大阪市立大学 教授)
	杉山 隆	(愛媛大学 教授)
	武田 卓	(近畿大学東洋医学研究所 所長)
	西 洋孝	(東京医科大学 教授)
	藤井 知行	(東京大学 教授)
	増山 寿	(岡山大学 教授)
	宮坂 尚幸	(東京医科歯科大学 教授)
	村上 節	(滋賀医科大学 教授)
	森重 健一郎	(岐阜大学 教授)
	八重樫 伸生	(東北大学 教授)
若槻 明彦	(愛知医科大学 教授)	
顧問	井坂 恵一	(東京医科大学特任 教授)
	岩坂 剛	(高邦会高木病院 名誉病院長)
	苛原 稔	(徳島大学大学院医歯薬学研究 部長)
	久保田 俊郎	(東京共済病院 院長)
	小西 郁生	(京都医療センター 院長)
	杉山 徹	(高邦会高木病院産婦人科女性腫瘍 センター長、国際医療福祉大学 教授)
	堂地 勉	(鹿児島大学 名誉教授)
	平松 祐司	(岡山市立市民病院 顧問)
	水沼 英樹	(ふくしま子ども・女性医療支援センター センター長)
	山本 樹生	(春日部市立医療センター病院長)

(五十音順敬称略)

参加ご案内

◎会費

会 員：5,000円(学術集会参加費1,000円、研究会年会費4,000円)
非会員：7,000円(学術集会参加費のみ)(非会員の方は当日入会可)

◎日本産科婦人科学会・専門医研修出席証明について

本学術集会では、「e医学会カード」による専門医研修出席証明を行います。
従来の研修出席証明シールの発行はいたしませんので、e医学会カードを忘れずにご持参ください。

◎日本産婦人科医会・研修参加証(医会シール)について

従来通りシールでの発行となります。

※専門医機構単位付与講習の対象セッション：

ワークショップ「骨盤底疾患と漢方」セッション終了後に受付にて
e医学会カードによる単位受付を行います。

◎演者の先生方へ

各発表セッション開始の1時間前までにPC受付(参加受付付近)にてデータ受付、及び
動作確認を行ってください。(受付開始時間は7:45となります)

<発表時間>

- ・特別講演:発表35分 質疑5分
- ・ワークショップ：基調講演 発表13分 質疑2分
WS一般演題 発表8分 質疑2分
- ・ランチョンセミナー：発表35分 質疑5分
- ・優秀演題賞ノミネート講演：発表6分 質疑3分
- ・一般演題：発表6分 質疑3分

第39回産婦人科漢方研究会学術集会 タイムスケジュール

A会場		B会場	
8:40	開会の辞	8:40	開会の辞
8:45	一般演題 1 〈60分〉 《6演題》	8:45	一般演題 2 〈60分〉 《6演題》
9:45	一般演題 4 〈50分〉 《5演題》	9:45	一般演題 5 〈50分〉 《5演題》
10:35	一般演題 7 〈50分〉 《5演題》	10:35	一般演題 8 〈40分〉 《4演題》
11:25	休憩 5分	11:15	
11:30	優秀演題賞ノミネート講演 〈60分〉 《6演題》		
12:30	休憩(弁当配布) 10分		
12:40	ランチョンセミナー 〈40分〉		
13:20	休憩(弁当片付け) 10分		
13:30	特別講演 〈40分〉		
14:10	総会		
14:20	優秀演題賞表彰式		
14:25	ワークショップ 〈60分〉 《5演題》 (発表：15分×2演題、10分×3演題)		
15:25	閉会の辞		
15:30			

※単位登録は、閉会后にお願いいたします。

C会場

8:40	開会の辞
8:45	
	一般演題3 〈50分〉 《5演題》
9:35	一般演題6 〈50分〉 《5演題》
10:25	
	一般演題9〈40分〉 《4演題》
11:05	

第39回産婦人科漢方研究会学術集会プログラム

開会の辞

大阪市立大学 古山 将康

8:40~8:45

A会場 一般演題セッション1

座長 大阪大学 木村 正

8:45~9:45

A-1. 胎盤遺残に対して漢方薬が有効と考えられた1症例

つくばセントラル病院¹⁾、野木病院²⁾、霞ヶ浦医療センター³⁾、筑波大学医学医療系災害精神支援学⁴⁾
協和中央病院東洋医学センター⁵⁾、東邦大学薬学部⁶⁾、筑波大学附属病院⁷⁾

○辻本 夏樹¹⁾、岡村 麻子¹⁾⁶⁾、小倉 絹子¹⁾、田中 奈美¹⁾、柴田 衣里¹⁾、長田 佳世¹⁾
星野 朝文³⁾⁷⁾、高橋 晶⁴⁾、玉野 雅裕⁵⁾⁷⁾、加藤 士郎²⁾⁵⁾⁷⁾

A-2. 月経前の極度の不安感に対し漢方治療が奏功した、 精神疾患(解離性障害)を有する1例

つるぎ町立半田病院 産婦人科

○木村 光宏、新居 真理、土肥 直子、沖津 修

A-3. 抑うつ症状に対し漢方治療を行った婦人科症例における 漢方学的背景(気血水)の検討

射水市民病院 婦人科¹⁾、富山大学 産科婦人科学教室²⁾

○米澤 理可¹⁾、鮫島 梓²⁾、齋藤 滋²⁾

A-4. 当院の産褥期における精神的変調に対しての芍帰調血飲の使用経験

つくばセントラル病院¹⁾、筑波メディカルセンター²⁾、霞ヶ浦医療センター³⁾、野木病院⁴⁾
筑波大学医学医療系災害精神支援学⁵⁾、協和中央病院東洋医学センター⁶⁾、東邦大薬学部⁷⁾、筑波大学附属病院⁸⁾

○田中 奈美¹⁾、岡村 麻子¹⁾⁷⁾、野本 瑠奈²⁾、辻本 夏樹¹⁾、小倉 絹子¹⁾、柴田 衣里¹⁾
長田 佳世¹⁾、星野 朝文³⁾⁸⁾、高橋 晶⁵⁾、玉野 雅裕⁶⁾⁸⁾、加藤 士郎⁴⁾⁶⁾⁸⁾

A-5. 子育てを困難にする要因である「月経前症候群」、「月経前不快症候群」に 対する当院での治療経験

ごきそレディスクリニック

小川 麻子

A-6. 月経前症候群の身体症状に対して「冷え」に着目した 漢方療法が奏功した一例

京都大学医学部附属病院 産科婦人科¹⁾、かげやま医院²⁾、医療法人佳洛菴 志馬クリニック四條烏丸³⁾

○江川 美保¹⁾、蔭山 充¹⁾²⁾、志馬 千佳¹⁾³⁾、万代 昌紀¹⁾

B会場 一般演題セッション2

座長 愛媛大学 杉山 隆

8:45~9:45

B-1. 分娩誘発前に漢方薬を投与した32症例の後方視的検討

まつしま病院

○宮坂 浩子、山脇 真智

B-2. 婦人科疾患に伴う鉄欠乏性貧血に対する人参養栄湯の効果の検討

大阪大学大学院医学系研究科 産科学婦人科学教室 大阪母子医療センター

○宮本 真由子、澤田 健二郎、松本 有里、小玉 美智子、橋本 香映
倉智 博久、木村 正

B-3. 当帰芍薬散を含めた集学的治療により安産に至った流死産既往を有する子宮腺筋症合併妊娠の1例

東京大学医学部附属病院 女性診療科・産科

○柳澤 愛実、永松 健、秋葉 直也、藤井 達也、熊澤 恵一、入山 高行、廣田 泰
大須賀 穰、藤井 知行

B-4. 妊婦の自己血貯血における人参養栄湯の効果について

大阪市立大学

○南野 成則、三枚 卓也、植村 遼、札幌 恵、高瀬 亜紀、田原 三枝、羽室 明洋
中野 朱美、橋 大介、古山 将康

B-5. 分娩予定日周辺の妊婦健診における妊婦の脈状と抑肝散の使用に関する考察

甲府共立病院 産婦人科

鶴田 統子

B-6. 産後・流産後の子宮内遺残に対する漢方治療

岐阜県総合医療センター 産婦人科¹⁾、同 漢方外来²⁾

○佐藤 泰昌¹⁾²⁾、東松 明恵¹⁾、栗原 万友香¹⁾、永田 健太郎¹⁾、野老山 麗奈¹⁾
森 崇宏¹⁾、松井 雅子¹⁾、鈴木 真理子¹⁾、神田 智子¹⁾、浅井 一彦¹⁾、千秋 里香¹⁾
岩垣 重紀¹⁾、高橋 雄一郎¹⁾、横山 康宏¹⁾

C会場 一般演題セッション3

座長 岡山大学 増山 寿

8:45~9:35

C-1. 駆瘀血剤投与により保存的に経過観察した高度卵巣出血の1症例

市立東大阪医療センター 産婦人科

○奥 正孝、宇山 圭子、前原 将男、中西 隆司、明石 貴子、斎藤 仁美、小川 恵

C-2. 妊婦の感冒に対する漢方処方の使用調査 —静岡県産婦人科医師を対象としたアンケートをもとに—

浜松医科大学 産婦人科

○堀越 義正、小泉 るい、中山 毅、内田 季之、鈴木 一有、伊東 宏晃、金山 尚裕

C-3. 乳癌術後の不定愁訴に対して漢方療法を施行した3症例

耳原総合病院 産婦人科

○坂本 能基、高木 力、内田 学、三武 普、松岡 智史、後藤 剛、小川 萌、嶋田 真弓

C-4. 骨盤内うっ血症候群に対し駆瘀血剤を使用し、有効であった2症例

永寿総合病院 産婦人科、慶應義塾大学病院 漢方医学センター

○横田 めぐみ、堀場 裕子

C-5. ジエノゲスト投与患者に対する漢方薬の止血効果

金沢医科大学 産科婦人科学

○鯉川 彩絵、高木 弘明、山之内 僚、森田 裕子、山田 董、佐伯 吉彦、高田 笑
坂本 人一、笹川 寿之

A会場 一般演題セッション4

座長 東京医科歯科大学 宮坂 尚幸

9:45~10:35

A-7. 加味逍遙散(TJ-24)における服用方法の検討

地方独立行政法人長野県立病院機構 長野県立木曽病院 産婦人科

○吉岡 郁郎、窪田 文香、藤森 美音

A-8. 漢方薬服用で長期の引きこもりが改善した巨大卵巣腫瘍の1例

岡山市立市民病院 産婦人科¹⁾、ウェル・ビーイングメディカ女性・漢方外来²⁾

○徳毛 敬三¹⁾、平松 祐司¹⁾、奥田 博之²⁾

A-9. 酸棗仁湯の睡眠障害における有用性の検討

JR札幌病院 婦人科

長多 正美

A-10. ヨーロッパ圏から帰国した更年期女性に対し 漢方の特徴と有効性を説明することが困難であった症例

岩手医科大学 産婦人科学講座

○小山 理恵、寺田 幸、川村 花恵、佐々木 由梨、岩動 ちず子、永沢 崇幸
千葉 淳美、馬場 長

A-11. 更年期障害に対する漢方治療で花粉症が改善した1症例

つくばセントラル病院¹⁾、野木病院²⁾、霞ヶ浦医療センター³⁾、筑波大学医学医療系災害精神支援学⁴⁾
協和中央病院東洋医学センター⁵⁾、東邦大学薬学部⁶⁾、筑波大学附属病院⁷⁾

○岡村 麻子¹⁾⁶⁾、辻本 夏樹¹⁾、小倉 絹子¹⁾、田中 奈美¹⁾、柴田 衣里¹⁾、長田 佳世¹⁾
星野 朝文³⁾⁷⁾、高橋 晶⁴⁾、玉野 雅裕²⁾⁷⁾、加藤 士郎²⁾⁵⁾⁷⁾

B会場 一般演題セッション5

座長 鹿児島大学 小林 裕明

9:45~10:35

B-7. 診察時に興奮傾向にある性交痛を有する女性への漢方薬の効果

女性医療クリニックLUNA 心斎橋¹⁾、大阪市立大学大学院医学研究科泌尿器病態学²⁾
女性医療クリニックLUNA 横浜元町³⁾、女性医療クリニックLUNA ネクストステージ⁴⁾
大阪市立大学大学院医学研究科女性生涯医学⁵⁾

○二宮 典子¹⁾²⁾、大林 美貴¹⁾、槍澤 ゆかり³⁾、関口 由紀⁴⁾
蔭山 充⁵⁾、仲谷 達也²⁾、古山 将康⁵⁾

B-8. 漢方薬とめまいと頭痛のダイアリによる前庭性片頭痛の治療

東海大学医学部耳鼻咽喉科¹⁾、東海大学医学部漢方医学²⁾

○五島 史行¹⁾²⁾、寺邑 堯信¹⁾、斉藤 弘亮¹⁾、村上 知聡¹⁾、関根 基樹¹⁾、新井 信²⁾
大上 研二¹⁾、飯田 政弘¹⁾

B-9. 帝王切開後の性交渉時痛に漢方薬が有効であった一例

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院¹⁾、かげやま医院²⁾

○清川 晶¹⁾、蔭山 充²⁾、赤松 巧将¹⁾、荒武 淳一¹⁾、黒田 亮介¹⁾、加藤 爽子¹⁾
西川 貴史¹⁾、西村 智樹¹⁾、原 理恵¹⁾、安井 みちる¹⁾、田中 優¹⁾、障子 章大¹⁾
黒岩 征洋¹⁾、楠本 知行¹⁾、福原 健¹⁾、本田 徹郎¹⁾、中堀 隆¹⁾、長谷川 雅明¹⁾

B-10. 妊娠中の慢性頭痛に呉茱萸湯を用いた症例の検討

総合病院土浦協同病院 産婦人科

○光井 潤一郎、倉富 由理、森脇 隆太、鎌形 美那、船崎 俊也、武内 史緒、寺本 有里
松岡 竜也、北野 理絵、市川 麻以子、遠藤 誠一、坂本 雅恵、島袋 剛二

B-11. 更年期障害としての関節痛に対する漢方療法について

共立習志野台病院、高橋レデースクリニック

木下 哲郎

C会場 一般演題セッション6

座長 久留米大学 牛嶋 公生

9:35~10:25

C-6. 救急搬送となった冷えと軟便を伴う月経困難症に漢方製剤が著効した4症例

総合相模更生病院 産婦人科¹⁾、小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター²⁾、星空クリニック³⁾
総合相模更生病院 薬剤部⁴⁾

○山本 伸一¹⁾²⁾、水原 浩²⁾³⁾、勝沼 潤子¹⁾、内田 能安¹⁾、小井戸 茂¹⁾、村上 優¹⁾
稲葉 健二郎⁴⁾、草鹿砥 宗隆²⁾、高山 翠²⁾、熊谷 由紀絵²⁾、小菅 孝明²⁾

C-7. 妊娠中における漢方薬の安全性について

JA静岡厚生連静岡厚生病院¹⁾、巻石堂病院²⁾、浜松医科大学附属病院³⁾

○鈴木 京子¹⁾²⁾、中山 毅¹⁾³⁾、鈴木 崇公¹⁾、西原 富次郎¹⁾

C-8. 帝王切開術後の腹部症状に対する桃核承気湯の臨床効果の検討

市立東大阪医療センター産婦人科¹⁾、名古屋市立大学病院臨床研究支援センター²⁾
大阪大学医学研究科先進融合医学共同研究講座³⁾

○斎藤 仁美¹⁾³⁾、大佐賀 智²⁾、宇山 圭子¹⁾、前原 将男¹⁾、中西 隆司¹⁾、明石 貴子¹⁾
小川 恵¹⁾、奥 正孝¹⁾、中田 英之³⁾、萩原 佳祐³⁾

C-9. 酸化マグネシウム製剤による治療を行った妊婦の便秘症患者の中で排便コントロールが不良であった症例に対する漢方薬の治療効果

医療法人明珠会 札幌白石産科婦人科病院¹⁾、札幌医科大学 麻酔科²⁾
朋佑会札幌産科婦人科³⁾

○武田 智幸¹⁾、谷垣 衣理¹⁾、杉尾 明香¹⁾、明石 英史¹⁾、塚本 勝城¹⁾、鈴木 静夫¹⁾
明石 祐史¹⁾、明石 大輔¹⁾、渡辺 廣昭²⁾、佐野 敬夫³⁾

C-10. 腹腔鏡下子宮腫瘍手術後の大建中湯処方症例における、術後腹部症状に関する検討

日本生命済生会 日本生命病院 産婦人科¹⁾、近畿大学 東洋医学研究所²⁾

○吉見 佳奈¹⁾²⁾、椎名 昌美²⁾、岡 藤博¹⁾、沈 嬌¹⁾、矢野 悠子¹⁾、八田 幸治¹⁾
高山 敬範¹⁾、細井 文子¹⁾、尾崎 公章¹⁾、佐伯 典厚¹⁾、武田 卓²⁾、橋本 奈美子¹⁾

A会場 一般演題セッション7

座長

東京歯科大学市川総合病院 高松 潔

10:35~11:25

A-12. 多量水様性帯下に対し漢方薬が奏功した1例

長浜赤十字病院 産婦人科

○山中 章義、石田 憲太郎、村頭 温、梅宮 槇樹、奈倉 道和、中島 正敬

A-13. 切迫早産妊婦の帯下に対する竜胆瀉肝湯の効果

朋佑会札幌 産科婦人科

○佐野 敬夫、津村 典利、郷久 鉦二

A-14. 漢方薬が奏効した月経随伴性気胸の一例

久留米大学 産科婦人科学教室

○駒井 幹、三田尾 拓、三嶋 すみれ、深川 真弓、藤崎 加菜、牛嶋 公生

A-15. 月経痛に対する漢方薬の使い分けと位置づけ

鹿児島大学医学部産婦人科¹⁾、鹿児島大学医学部保健学科²⁾、鹿児島大学病院漢方診療センター³⁾
医療法人ハヤの会歯科慢性疾患診療室⁴⁾

○沖 利通¹⁾²⁾³⁾、河村 俊彦²⁾、沖 知恵²⁾、中條 有紀子²⁾、内田 那津子²⁾、唐木田 智子²⁾
崎濱 ミカ²⁾、小林 裕明²⁾、網谷 真理恵³⁾、鈴木 甫³⁾、山口 孝二郎⁴⁾、浅川 明弘³⁾

A-16. 漢方薬で治療効果を得た体重減少性無月経の一例

大阪大学 産婦人科

○伴田 美佳、瀧内 剛、蔭山 充、木村 正

B会場 一般演題セッション8

座長

滋賀医科大学 村上 節

10:35~11:15

B-12. 上腹部の張りを目標に大柴胡湯を投与し奏功したやせ型女性3例の特徴

越田クリニック¹⁾、近畿大学東洋医学研究所分子脳科学研究部門²⁾、かげやま医院³⁾
大阪市立大学大学院医学研究科 産科婦人科学(女性生涯医学)⁴⁾、大阪市立大学大学院看護学研究科⁵⁾

○中井 恭子¹⁾、堀江 延和²⁾、蔭山 充³⁾⁴⁾、今中 基晴⁵⁾、古山 将康⁴⁾

B-13. 気滞を認める不妊症患者に対する漢方薬の使用経験

HORACグランフロント大阪クリニック

○杉山 伸子、森本 義晴

B-14. 不妊女性の漢方療方は、冷えと胃腸症状を考慮することが必要である

浜松医科大学産婦人科¹⁾、俵IVFクリニック²⁾、浜松医科大学生殖周産期医学講座³⁾
JA静岡厚生連 静岡厚生病院 産婦人科⁴⁾

- 中山 毅¹⁾²⁾⁴⁾、俵 史子²⁾、村林 奈緒²⁾³⁾、宗 修平²⁾³⁾、植田 健介²⁾、山口 和香佐²⁾
宮野 奈緒美²⁾、堀越 義正¹⁾、小泉 るい¹⁾、鈴木 崇公⁴⁾、鈴木 京子⁴⁾、田村 直顕¹⁾²⁾
伊東 宏晃¹⁾、金山 尚裕¹⁾²⁾

B-15. 体重減少女性患者に対する漢方薬治療の考案

東北大学病院 産科婦人科¹⁾、漢方内科²⁾

- 大澤 稔¹⁾²⁾、高山 真²⁾、石井 正²⁾、八重樫 伸生¹⁾

C会場 一般演題セッション9

座長 弘前大学 横山 良仁

10:25~11:05

C-11. 女性の皮疹に対する調経の効果とそれ以外の因子について

女性クリニックラポール

- 中原 恭子、吉本 真奈美、中原 章徳

C-12. 西洋薬無効の外陰部掻痒症に黄連解毒湯が奏功した一例

岡山済生会総合病院 産婦人科¹⁾、ウェル・ビーイング・メディカ 保健クリニック 女性外来・漢方外来²⁾

- 関 典子¹⁾、奥田 博之²⁾、角南 華子¹⁾、鈴井 泉¹⁾、小池 浩文¹⁾、太田 友香¹⁾
後藤 由佳²⁾、平野 由紀夫¹⁾

C-13. ベーチェット病性外陰部潰瘍に対する漢方薬の補助効果

金沢医科大学 産科婦人科

- 山之内 僚、鯉川 彩絵、森田 裕子、高田 笑、大阪 康宏、坂本 人一、藤田 智子
高倉 正博、高木 弘明、笹川 寿之

C-14. 漢方薬による尖圭コンジローマの治療促進効果の検討

女性医療クリニックLUNA 心斎橋¹⁾、女性医療クリニックLUNA 横浜元町²⁾
女性医療クリニックLUNA ネクストステージ³⁾

- 大林 美貴¹⁾、二宮 典子¹⁾、槍澤 ゆかり²⁾、関口 由紀³⁾

休憩

11:25~11:30

A会場 優秀演題賞ノミネート講演

座長 九州大学 加藤 聖子 岐阜大学 森重 健一郎

11:30~12:30

N-1. 更年期障害における精神神経症状を改善する加味逍遥散の作用機序解明

近畿大学 東洋医学研究所 分子脳科学研究部門¹⁾、近畿大学 東洋医学研究所 女性医学部門²⁾
地方独立行政法人大阪府立病院機構³⁾

- 清水 尚子¹⁾、石野 雄吾¹⁾、武田 卓²⁾、遠山 正彌¹⁾³⁾、宮田 信吾¹⁾

N-2. “甘麦大棗湯”の効果の分子栄養学的考察

医療法人佳洛菴 志馬クリニック四条烏丸¹⁾、かげやま医院²⁾
京都大学大学院医学研究科器官外科学講座婦人科学産科学³⁾

○志馬 千佳¹⁾³⁾、志馬 裕明¹⁾、蔭山 充²⁾³⁾、万代 昌紀³⁾

N-3. 体外受精に漢方薬治療をおこなった50例の報告

ひろこ漢方内科クリニック¹⁾、昭和大学薬学部 臨床薬学講座天然医薬治療学部門²⁾、かげやま医院³⁾
蕙愛レディースクリニック⁴⁾、河崎医院附属淡路東洋医学研究所⁵⁾

○高橋 浩子¹⁾、川添 和義²⁾、蔭山 充³⁾、鎌田 周作⁴⁾、鎌田 ゆかり⁴⁾、日笠 久美⁵⁾

N-4. 漢方医学的「証」に関する問診票を用いた中高年女性の病態像の比較検討 ～更年期外来受診患者 vs 頭痛外来を受診した片頭痛患者～

牧田産婦人科医院¹⁾、甲南病院神経内科²⁾、千船病院産婦人科³⁾、立岡神経内科⁴⁾、冨永病院神経内科⁵⁾
中村記念病院神経内科⁶⁾

○牧田 和也¹⁾、北村 重和²⁾、稲垣 美恵子³⁾、立岡 良久⁴⁾、團野 大介⁵⁾、仁平 敦子⁶⁾

N-5. 大建中湯のより効果的な内服方法に関する試験

九州大学病院 産科婦人科¹⁾、九州大学病院 看護部 南棟6階1病棟²⁾
九州大学大学院医学研究院 地域医療教育ユニット³⁾

○江崎 景子²⁾、山口 真一郎¹⁾、下村 実奈代²⁾、石迫 千里²⁾、古川 眞希²⁾、庄島 晴菜²⁾
三池 優起子²⁾、貝沼 茂三郎³⁾、加藤 聖子¹⁾

N-6. 婦人科悪性腫瘍術後患者におけるイレウスと漢方薬使用に関する検討

市立札幌病院 産婦人科¹⁾、北海道大学病院 婦人科²⁾

○良川 大晃¹⁾、首藤 聡子¹⁾、田中 星人¹⁾、川端 公輔¹⁾、早貸 幸辰¹⁾、平山 恵美¹⁾
菅原 照夫¹⁾、奥山 和彦¹⁾、三田村 卓²⁾、加藤 達矢²⁾、小林 範子²⁾、武田 真人²⁾
渡利 英道²⁾

休憩

12:30～12:40

A会場 ランチョンセミナー

座長 大阪市立大学 古山 将康

12:40～13:20

女性ヘルスケアと漢方～特に性差医療の観点から～

東北大学病院総合地域医療教育支援部 漢方内科

○高山 真、大澤 稔

休憩

13:20～13:30

医療ビッグデータを用いた産婦人科漢方研究

東京大学大学院医学系研究科臨床疫学・経済学

康永 秀生

WS-1. 慢性外陰痛(vulvodynia)の漢方治療-フォローアップ症例の検討から

香川県立保健医療大学 看護学科

塩田 敦子

WS-2. 冷えにより症状が悪化する下腹部痛(膀胱痛症候群)に対する
当帰四逆加呉茱萸生姜湯の効果女性医療クリニックLUNA ネクストステージ¹⁾、女性医療クリニックLUNA 横浜元町²⁾
女性医療クリニックLUNA 心齋橋³⁾、横浜市立大学大学院医学部泌尿器病態学講座⁴⁾○関口 由紀¹⁾⁴⁾、中村 綾子¹⁾、二宮 典子³⁾、槍沢 ゆかり²⁾、大林 美貴³⁾、前田 佳子²⁾
河路 かおる¹⁾、平本 有希子¹⁾、藤崎 章子¹⁾、矢尾 正祐⁴⁾

WS-3. 骨盤臓器脱患者に対する漢方薬の有効性に関する検討

大阪市立大学 女性生涯医学

○粟津 祐一朗、羽室 明洋、植村 遼、札幌 恵、高瀬 亜紀、田原 三枝、三枚 卓也
橋 大介、古山 将康

WS-4. 当科における外陰部症状に対する漢方薬とエストロゲン薬の治療経験

朝日大学病院 婦人科

○川島 英理子、藤本 次良

WS-5. 外陰の潰瘍性病変に対して漢方薬が有用であった6症例

荻野医院 婦人科

須藤 敦夫

会場へのご案内



電車をご利用の場合

- JR「大阪駅」より徒歩5分
- 阪急「梅田駅」より徒歩5分
- 地下鉄御堂筋線「梅田駅」より徒歩5分
- 阪神「梅田駅」より徒歩6分

空港をご利用の場合

- 関西国際空港
 - ・リムジンバスで約60分
 - ・JR「関空快速」で「大阪駅」まで約70分
- 大阪国際空港(伊丹空港)
 - ・リムジンバスで約30分
 - ・大阪モノレール「大阪空港駅」から「蛍池駅」で乗り換え、阪急「梅田駅」まで約30分

車をご利用の場合

- 阪神高速道路池田線「梅田出口」から約3分
- ※周辺道路の混雑緩和のために、公共交通機関をご利用ください。

ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター
 〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 北館 B2F
 TEL:06-6292-6911

本学術集会に関するお問い合わせ

第39回産婦人科漢方研究会学術集会 共催事務局
 株式会社ツムラ 学術企画部内
 TEL:(03)6361-7187 FAX:(03)5574-6668

緊急連絡先

8/31(土) 17:00~9/1(日) 8:00は、以下までご連絡ください。

TEL:(03)5418-7773

当日、8:00以降は、直接会場までご連絡ください。